



庭園のみ
開館

2016年3月23日(水)～4月10日(日)

この期間は展示準備のため、展示室を閉室いたします。
下記の料金で庭園の屋外展示をご覧ください。

観覧料 一般260円(210円)※()は20名以上の団体料金
※大学生以下および満70歳以上は無料(年齢のわかるものをご提示ください)
※有料にてご入館の方には、庭園ガイド冊子がつきます

開館時間 9:30～17:00(入館は16:30まで) **休館日** 月曜日



美のかけはし
—京都国立博物館の歴史と名品—

シアター上映

2016年

3月23日(水)～4月3日(日)

※休館日は除く

①10:30～②11:30～③12:30～④13:30～
⑤14:30～⑥15:30～(各回約16～20分)

場 所 平成知新館 講堂



京のきもの
—みやこびとが育んだ美と技—

京都国立博物館 公式キャラクター

トラりん登場!

2016年

3月26日(土)

3月27日(日)

4月2日(土)

4月3日(日)

4月9日(土)

4月10日(日)

①10:00～②11:20～

③13:20～④14:40～

⑤16:00～(各回約20分)

場 所 庭園



京博のイ

ベ

ン

ト

の

ご

案内

庭園、平成知新館でイベントを開催します。

参加無料
(ただし、当日の観覧料が必要です)



居合道 演武披露

2016年

3月26日(土)・27日(日)

4月2日(土)・3日(日)

各日とも①11:00～②14:00～
2回公演(各回約30分)

場 所 平成知新館 グランドロビーテラス

演 武 片山伯耆流 磯之波会

雅楽公演

2016年3月26日(土)

①12:00～②15:00～
2回公演(各回約30分)

場 所 平成知新館 グランドロビー

演 奏 同志社雅楽会



【イベントに関するお問合せ】

総務課事業推進係 TEL.075-531-7504

(平日10:00～12:00、13:00～17:00、祝日は除く)



京都国立博物館 東山七条
KYOTO NATIONAL MUSEUM

〒605-0931 京都市東山区茶屋町527 <http://www.kyohaku.go.jp>

居合道演武披露

片山伯耆流居合について

初代片山師の悟りの中の一つ大切な基本に生命の尊重すべきことの大切さを説いています。

自分の生命を大切に思うほどに相手、敵の生命も共に自分同様に大切に尊いものであると説いております。

自分から先に抜刀して斬るなかれ、相手が抜刀せざれば我刀抜かず、相手の抜刀して斬り込んでくるを見届け後に我抜刀し、生死逆転の勝ちを得るべし、と大変困難な業を求めている流派でございます。

片山伯耆流 磯之波会

雅楽公演

同志社雅楽会

私たち、同志社雅楽会は京都の同志社大学を中心にして、雅楽という日本の伝統文化の継承、普及や研究を通じて人間形成をすべく、日々雅楽の研鑽に努めさせて頂いております。

1992年に発足し現在は、約30人で活動を行っております。10月には「お月見演奏会」、11月には「同志社EVE祭 ランダムステージ」への出演を、そして12月には1年間の練習の集大成として定期演奏会を行っております。

皆が切磋琢磨し、人の心を動かす演奏が出来るよう日々の練習に取り組んでいます。

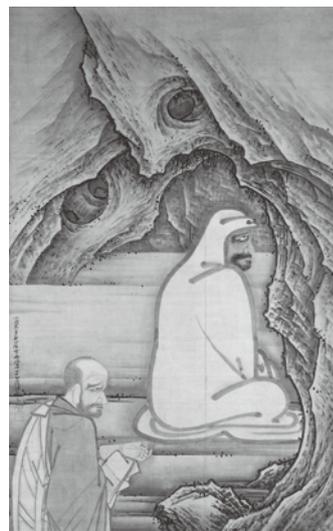
これからの展覧会

特別展覧会 臨濟禪師1150年
白隠禪師250年遠諱記念

「禅一心をかたちに―」

2016年4月12日(火)～5月22日(日)

およそ1500年前、菩提達磨(ぼだいだるま)によってインドから中国へ伝えられたとされる禅宗は、鎌倉時代にわが国へもたらされました。武家のみならず、天皇家や公家、さらには民衆にまで広く流布し、日本の社会と文化に大きな影響を与えました。本展は、臨濟義玄(りんざいぎげん)の没後1150年、さらに日本における臨濟宗中興の祖である白隠慧鶴(はくいんえかく)の没後250年の遠諱を記念して開催されます。臨濟・黄檗両宗15派の全面的な協力のもと、禅僧の肖像画や仏像、書画、工芸など多彩な名宝の数々を一堂に集め、わが国における禅僧の足跡や禅の教えが日本文化に果たしてきた役割をご紹介します。



国宝 慧可断臂図 雪舟等楊筆
愛知・齊年寺(5月3日～22日展示)

公式キャラクター トラりん

虎 + 琳派 ⇒ **トラりん**

名前	こがた りんのじょう 虎形 琳ノ丞 (略して「トラりん」)
性格	やんちゃ、好奇心旺盛
職業	京都国立博物館と 文化財保護基金のPR大使(見習い)
モチーフ	モチーフは尾形光琳の「竹虎図」



トラりん
だりん!

シアター上映番組

「美のかけはし—京都国立博物館の歴史と名品—」

10:30～/12:30～/14:30～ (上映時間約16分)

千年の都における美の宝蔵として、110年以上にわたって京都の地に根ざしてきた京都国立博物館。優れた名品の数々とともに、長年にわたって続けられてきた文化財の収集、保護、調査研究、修理・修復などの歩みを紹介します。

「京のきもの—みやこびとが育んだ美と技—」

11:30～/13:30～/15:30～ (上映時間約20分)

織り、染め、繕箔(ぬいはく)など、衣装における多彩な伝統の技と美を、日本の繊維産業の中核をなす京都・西陣などに活躍する現代の職人の高度な技術とともに紹介します。また、超高精細映像により、肉眼ではとらえにくい繊維の質感や高度で繊細な技など、細部にいたる魅力に迫ります。

- JR・近鉄/京都駅下車、市バスのD2乗り場から206・208系統、D1乗り場から100号系統にて、博物館・三十三間堂前下車徒歩すぐ。
- プリンセスラインバス京都駅八条口乗り場から京都女子大学前行にて東山七条下車徒歩1分。
- 京阪電車/七条駅下車、東へ徒歩7分。
- 阪急電車/河原町駅下車し京阪電車あるいは市バス207番にて博物館へ。
- ご来館にはなるべく公共交通機関をご利用下さい。駐車場は有料となっております。